

令和4年度 第1回 事業研修委員会 議事録

日 時 令和4年10月6日(木) 14:00～

場 所 OKB ふれあい会館 403 小会議室

出席者 石黒会長(○)

神山副会長(○) 伊縫相談役(○) 畑中相談役(直前委員長)(○)

小川委員長(○) 田神副委員長(○) 河尻副委員長(○) 後藤副委員長(○)

成瀬副委員長(○) 松岡副委員長(○) 藤原(賢)副委員長(○)

瀧本副委員長(欠)

※敬称略

氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠
岩田 俊明	欠	高橋 和利	欠	村瀬 哲也	欠	堀 暁美	欠
堀江 俊安	○	藤井 恵	○	望月 論実香	欠	村瀬 賢一	欠
清水 敏生	欠	林 新一	○	窪田 一馬	○	水野 幸治	欠
岩田 哲也	○	小川 泰弘	欠	永田 徹雄	欠	藤川 貴史	欠
各務 和博	○	吉川 厚志	欠	佐藤 浩一	欠	下野 昌巳	欠
大下 智	欠						

オブザーバー

(記録者：田神)

小川委員長開会の言葉

会長挨拶

議題

1、建築士の日事業について(正：成瀬副委員長、副：藤原(賢)副委員長)

○令和4年6月26日(日)～7月3日(日) 場所：マーサ21 1階通路にて常設展示

・木造塾、福祉まちづくり部会、青年委員会、女性委員会、リフォーム推進協議会、

建築相談部会 他によるポスター、パネル展示。配布用チラシ、建築士会のぼり旗を設営

→ ・今回開催の問題点として、ある部会の内容展示が個人に繋がる内容だったので、

次年度以降の開催では内容等注意をしたい

・展示中ポスターの剥がれなどが確認できたので、今後掲示方法等を検討したい。(成瀬氏)

2、第13回 高校生の「建築甲子園」について(正：成瀬副委員長、副：藤原(賢)副委員長)

○作品審査・・・本日、事業研修委員会の会議終了後に行う

審査内容については、昨年同様の審査基準による

○プレゼン発表・・・別紙添付資料による

→ ・「建築甲子園」岐阜県大会予選(10/29)当日の役割分担の確認及びタイムスケジュール表による予選の流れ把握した。(成瀬氏)

3、講習会について（正：後藤副委員長、副：松岡副委員長）

○令和4年8月1日（月）19:00～ 場所：OKB ふれあい会館

- ・森林文化アカデミー小原先生による構造座談会

○デジタルスパン表の説明会（未定）

- ・今年の12月13日に講師：小原先生を迎えての開催予定。募集チラシを11月の会報誌及びメルマガにて周知する。また、CPDに対象講習ともする予定（後藤氏・松岡氏）
- ・現在の募集チラシ案では20名定員だが、もう少し増やし40名ほどが妥当ではないか？（畑中氏）

4、建築相談員部会について（正：田神部会長、副：小塩副部会長）

○別紙添付資料による

- ・7月10日に昨年11月から今年5月までの相談案件の報告会を開催
会場：9名（小林弁護士含む）web：9名 計：18名参加
- ・今年度の「建築相談員セミナー」は今年度末での報告会を開催すれば、その際一緒に建築相談員向けとなるが、セミナー開催を行うかもしれない。（田神）

5、応急危険度判定士派遣部会について（正：河尻部会長、副：）

- ・令和4年9月2日（金）連絡訓練を実施
- ・部会員10名が訓練への返事があり、そのうち8名が現場派遣に参加返事がされた。
- ・令和4年度の活動計画について
- ・今年度中に部会開催を検討中（河尻氏）
- ・応急危険度判定の中で歴史的建造物の扱いもヘリテージ協議会の判定士との協議が必要でなか（石黒会長）

6、ぎふ木造塾部会について（正：瀧本副委員長、副：松岡副委員長）

○別紙添付資料による

- ・講師の体調不良等で延期した「講義1」を来年令和5年1月28日に開催予定（松岡氏）

7、瑞浪市大湫宿プロジェクト（伊縫相談役）

○岐阜高専学生さんによる古民家（旧味噌蔵）の再生活用プロジェクト

- ・令和4年4月18日（月）15:00～ 岐阜高専櫻木先生との事前打合せ
- ・建築士会にて学生さんのサポート

○建築士会による事前現地調査を実施

- ・令和4年8月31日（水）13:30～ 場所：瑞浪市大湫町 大湫神明神社 集合
- ・14名が参加（石黒会長含む）（伊縫氏）

○岐阜高専と建築士会による合同現地調査を実施

- ・令和4年9月18日（日）
- ・敷地及び建物の採寸調査、腐朽調査

→・13名が参加（石黒会長含む）

※学生さんと一緒に活動し、また教え合いながら活動が出来、大変良かった（石黒会長）

副会長閉会の言葉

→・昨年度からも含め活動が思うようにできず、予算は繰り越しとなっている現状のため
今まで出来てこなかった事業に対し、代替え案も踏まえ事業開催を検討して頂きたい。

（神山副会長）

→・予算が余っているのであれば会員へ反映できる形にして欲しい。

また、気軽に意見が言える会にして欲しい。（窪田氏）